

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校
校長 垣花英正

一人一公開授業

一学期後半が始まり、早速本校の授業改善の取組である「一人一公開授業」の取組が始まりました。

9月1日(水) 3校時 1年9組 英語

授業者:山入端 明子 先生

「This is ~ ・ That is ~ を使って説明しよう」をめあてに行われました。



まず、タブレットを使って簡単な頭の体操を行い集中力を高めました。次に今日の授業で扱う物やスポーツなどの英単語の読み方を確認しました。それらの単語の中には、日本や沖縄の伝統文化に関する物を取り入れるという工夫がなされていました。

そして、「This is Karate.」「That is pencil.」などと本時のめあてが達成できるように繰り返し声に出して発表しました。

一対一で生徒に寄り添った授業でした。

9月7日(火) 3校時 3年6組 数学

授業者:宮城 亜由子 先生

「解の公式」を利用して二次方程式を解く授業でした。

例題を解き、代入の仕方やミスが多く起こる分数の約分の仕方などを確認した後、練習問題に取り組みました。みんな集中して取り組み、亜由子先生も一人一人の解答をチェックし指導を行いました。また、各自で解くだけでなく、ペアで考えてそれをホワイトボードに書いて発表する取組もありました。



9月8日(水) 1校時 3年3組 国語

授業者:山内 康宏 先生

「自分の考えをはっきりさせ、話の展開や構成を工夫し、聞き手を納得させるスピーチをしよう。」をめあてに、生徒がこれまで取り組んだ内

容をスピーチする授業でした。SNSでの誹謗中傷について、動物愛護について、スマホの持ち込みについて等、様々なテーマで、データや画像を写しながらスピーチしました。ユニークなものでは、「親子丼」についてのものもありました。時間内で全員が発表できたことは大きな成果でした。



三授業とも、開始1分前着席、学習用具の準備、黙想など本校の学習規律が守られていました。また、教師の説明だけでなく、生徒が活動する場面が多くあった授業でした。

オンライン授業

本校では、日頃よりタブレットを使用した授業を実施していますが、さらに本格的なオンライン授業の実施に向けて準備を進めているところです。

職員研修、生徒への説明等を終え、模擬オンライン授業も行っています。

下の写真はオンライン授業の練習をしている様子です。左は、3年理科担当の牧門先生が職員室で教科の内容を配信している様子、右は、配信された内容を生徒達が教室でタブレットで受けている様子です。

準備が整えば、必要に応じてオンライン授業を行う予定です。



最優秀賞！

9月10日(金)に行われた、島尻地区少年の主張大会において、本校の代表として出場した3年生の加藤海夏人さんが、最優秀賞に輝きました。

加藤さんは、9月29日(水)に行われる沖縄県少年の主張大会に出場します。(Web大会)